2015年4月11日

**RID2660 地区研修・協議会
国際奉仕委員会**

補助金について

**15-16年度 財団委員会 補助金小委員会
委員長 塩野 秀作(大阪RC)**

ロータリー財団

財団は皆様の寄付を資金とし、皆様のプログラム参加によって
地元および国際社会に貢献しています

補助金制度

2013-14年度から補助金制度が一新された！

グローバル補助金 (GG)

Global Grants

6重点分野における大規模な国際プロジェクトを支援する
プロジェクト総額3万ドル以上

地区補助金 (DG)

District Grants

地元と海外における奉仕活動を支援する
プロジェクト総額3万ドル未満

年次基金の流れ(シェア・システム)

地区財団活動資金(DDF)の配分

財団補助金プログラム

地区補助金 (DG)

グローバル補助金 (GG)

人道支援・奨学金・職業研修(VTT)

資金源: DDF (地区)のみ

- * 国内外の活動可
- * クラブ単独で可
- * RCの無い国での活動も可
- * **前年度**に申請

資金源: WF (R財団)とDDF (地区)

- * **国際奉仕活動に限定**
- * 海外クラブ(地区)との共同
- * **6つの重点分野**
- * **随時**申請

グローバル補助金（GG）とは

大規模な国際的プロジェクトに 活用できる補助金

要件

- ① 6重点分野に該当
- ② 持続可能で測定可能な成果
- ③ 実施国と援助国が提唱
(海外のクラブや地区と協力)

注)原則 実施国にRCがないとダメ。ベトナムは可。

6つの重点分野

- ① 平和と紛争予防/解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 経済と地域社会の発展

対象となるプロジェクト

1

人道的国際奉仕

2

奨学金（大学院レベルで1～2年間の留学）

3

職業研修チーム（VTT）

専門職業に関する研修チームを
海外へ派遣

資格認定プロセス

参加資格

- 「補助金管理セミナー」へ出席
- 覚書（MOU）に署名・提出

申請

- ガバナーと財団委員長の承認
- 財団へオンライン申請（随時）

立案にあたって（資金調達）

補助金額

WF（国際財団活動資金） \$15,000以上

DDF（地区財団活動資金）

\$20,000まで（代表提唱）

\$5,000まで（共同提唱）

プロジェクト総額

\$30,000以上

立案にあたって –6つのポイント ①–

1

地域社会のニーズの強みの調査

2

現地で物資を調達する

3

現地の資金源を確保する

立案にあたって —6つのポイント ②—

4

研修・教育・呼びかけを行う

5

受益者にも参加してもらう

6

モニタリングと評価を欠かさない

報告

中間報告書

補助金受領後12ヶ月以内
(その後12ヶ月毎)

最終報告書

プロジェクト完了後2ヶ月以内

補助金 (DDF) 配分実績

2013-14年度

● 人道奉仕	13件	\$202,387
● 奨学金	3件	\$75,700

2014-15年度

承認見込み含む

● 人道奉仕	6件	\$68,000
● 奨学金	1件	\$30,950

第2660地区 DDF配分予定額

補助金 (DDF) 配分計画

2015-16年度

● 人道奉仕	}	\$140,000
● VTT		
● 奨学金		\$50,000

2014-15年度 事例①

大阪梅田RC(代表提唱)

- 教育と識字率の向上
- 台湾 (RI3520 台北天母RC)
- 「視覚障害者の能力回復・社会復帰の
為のトレーニングシステムの提供」

現金 (大阪梅田RC) \$ 2,000

DDF (RI2660) \$ 20,000

WF \$ 32,500

◀ 総額 \$69,500 ▶

2014-15年度 事例②

大阪中之島RC(代表提唱)

- 教育と識字率の向上
- 台湾 (RI3520 台北福齡RC)
- 「貧困家庭の生徒への個別指導的
補習授業計画」

現金 (大阪中之島RC)	\$ 700
DDF (RI2660)	\$ 7,000
WF	\$ 20,005
◀ 総額	\$45,015 ▶

(2地区・10RCの共同事業)

2014-15年度 事例③

高槻東RC (共同提唱)

- 疾病予防と治療
- 台湾 (RI3520 台北NanYaRC)
- 「肝臓病検査と予防宣伝の為の
教育者トレーニング」

現金 (高槻東RC)	\$ 2,000
DDF (RI2660)	\$ 5,000
WF	\$ 200,000
◀ 総額	\$500,003 ▶

(11地区・10RCの共同事業)

地区補助金の対象

国際奉仕委員会で地区補助金を利用する場合

人道的奉仕活動であること

プロジェクト総額

3万ドル未満

地区補助金

3万ドル以上

グローバル
補助金

- ・活動予算 40万円以上
- ・クラブ拠出金 申請額以上
- ・補助金 20~100万円

クラブ寄付実績による補助金配分率

前年度 平均年次基金寄付実績 (1人当り)	補助金額
99ドル以下	基本補助金額 × 80%
100～149ドル	基本補助金額 × 90%
150ドル以上	基本補助金額 × 100%

地区補助金活動 実例①

実施国	ベトナム(ハノイ)
活動	孤児院に浄水器を寄贈し設置する
提唱者	東大阪RC
総費用	447,551円(US\$3,980)
資金調達	クラブ拠出金 243,041円 2660地区補助金(DG) 204,510円

地区補助金活動 実例②

実施国	フィリピン(ルソン島)	
活動	マングローブ森林活動(マングローブ苗の植樹)	
提唱者	大阪西RC	
総費用	602,820円	
資金調達	クラブ拠出金	301,410円
	2660地区補助金	301,410円

地区補助金の活動報告書

<p>中間報告書</p>	<p>補助金受領後6か月以内</p> <p>1年以内に完了しなければならない</p>
<p>最終報告書</p>	<p>補助金受領後6か月以内</p> <p>補助金口座のコピーと領収書の原本添付</p>

地区補助金申請時の注意点

1. 奉仕活動のための補助金
⇒親睦や記念式典・娯楽活動に使用不可
2. 予算の内訳明細と見積り根拠明示が必要
⇒見積書の添付が原則
3. 利害の対立の回避・可能性の開示
⇒ロータリアン(企業)からは物品購入しない
⇒どうしても必要な場合、3社以上の相見積り
4. ロータリアンの旅費は不可
5. 財団により承認された活動のみに使用
6. 事業開始は補助金入金(7月下旬)後となる

2015年度地区補助金申請スケジュール

2月28日	補助金管理セミナー・MOU(覚書)提出
3月1日～ 4月30日	クラブから地区補助金小委員会へ申請書提出
	受付順に審査
5月初旬	地区から財団へ一括申請
7月以降	財団より着金後、クラブへ補助金配分

EVERY
ROTARIAN
EVERY
YEAR

YOUR GIFT TO THE WORLD

年次寄付は補助金の原資です。
財団へのご寄附をお願いします。

ご清聴ありがとうございました